

和歌山縣報

第八百八十五號

明治四十二年六月十八日

○ 告 示

和歌山縣告示第百六十九號

左記ノ通漁業組合地區ノ變更ヲ認セリ

明治四十二年六月十八日

漁業組合名稱

西牟婁郡

見老津浦漁業組合

西牟婁郡江住村大字見老津

和歌山縣知事 伊澤多喜男

變更地區名

右明治四十二年六月十七日認可

○和歌山縣告示第百七十號

左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登錄ス

明治四十二年六月十八日

和歌山縣知事 伊澤多喜男

免許年月日

明治四十二年六月十六日

免許番號

七六四

漁業ノ種類及名稱 落網類漁業小蠹網

漁場ノ位置 西牟婁郡西ノ谷村灘ノ島大鰐ノ中心ヨリ百三度二百四十四間、全百三十七度二百

四十一間、全百五十三度三十分二百三十二間及全百三十八度百九十六間ノ各点ニ依リ圍マレタル區域内

漁獲物種類 いわし、あじ及むつ

漁業時期 周年

免許期間 五箇年

條件 一、漁網敷設ノ爲土俵ヲ使用スル場合ハ砂礫ヲ用ウヘシ若シ砂礫以外ノモノヲ用キタルトキハ揚網後三十日以内ニ撤去スヘシ

西牟婁郡西ノ谷村

漁業權者

目良浦漁業組合

○和歌山縣告示第七十一號

鯉節製造講習ノ爲本縣水産講習所現業科講習生ヲ募集ス志望者ハ左記要項相心得願書ニ講習ノ場所ヲ明記シ履歷書ヲ添ヘ來ル二十一日限リ同所ニ差出スヘシ

明治四十二年六月十八日

和歌山縣知事 伊澤多喜男

記

一 講習ノ場所 東牟婁郡下里村

一 講習ノ期間 明治四十二年六月二十六日ヨリ全年八月二十四日マテ六十日間

一 募集人員 約三十名

一 願書式及入學志願者資格其ノ他ハ明治四十一年二月縣令第五號水産講習所講習規則ニ依ル

○和歌山縣告示第七十二號

左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登錄ス

明治四十二年六月十八日

和歌山縣知事

伊澤多喜男

免許年月日 明治四十二年六月十六日

免許番號 七六七

漁業ノ種類及名稱 張網類漁業建干網

漁業ノ位置 海草郡大崎村大字方丸岩波止、同大字大手ノ鼻及同所ヨリ二百二十五度三十分九

十一間ノ点ヲ連結シタル線

漁獲物ノ種類 いな及ちぬ

漁業時期 周年

免許期間 五箇年

條件 一、毎年一月一日ヨリ三月末日マテハ大字方大手ノ鼻ヨリ二百二十五度三十分九十一間

ノ点ヲ同大字丸磯ヨリ見透シタル線ノ南方ニ張網スヘカラス

漁業權者

海草郡大崎村 方浦 漁業組合

○和歌山縣告示第百七十三號

左記ノ通區畫漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

明治四十二年六月十八日

和歌山縣知事

伊澤多喜男

免許年月日

明治四十二年六月十六日

免許番號

七六五

漁業ノ種類及名稱

第一種漁業海苔築建養殖業

漁場ノ位置

海草郡大崎村大字方字塩田上ノ樋北角ヨリ二十一度三十分三十四間半ノ点ヨリ下

ノ樋口中央ニ至ル間ノ沿岸線ニ沿ヒタル幅五間ノ水面

漁獲物ノ種類

海苔

漁業時期

毎年十月一日ヨリ翌年三月三十一日マテ

免許期間

十箇年

條件

一、船舶ノ航通及水流ノ防害トナルヘキ場所ニハ築建ヲ爲スヘカラス

一、毎年建設ノ筈ハ漁期終了後三十日以内ニ撤去スヘシ

漁業權者

海草郡大崎村 方浦 漁業組合

免許年月日

明治四十二年六月十六日

免許番號

七六六

漁業ノ種類及名稱

第一種漁業藻類養殖業

漁場ノ位置

海草郡大崎村大字方字塩田東ノ大堤坊東南角ヨリ五十度三間ノ点、全所ヨリ九十

九度六間ノ点、全宅宅地五百九十三番ト鹽田四番トノ間ナル溝見透シ沿岸及全所ヨリ百三十七度五間ノ点トヲ連結シタル線内

漁獲物種類 青苔

漁業時期 毎年一月一日ヨリ四月三十日迄

免許期間 十箇年

條件 一、船舶ノ航通及水流ノ妨害トナルヘキ場所ニハ附着材料ヲ設置スヘカラス

一、築ヲ建設セル場合ハ毎漁期終了後三十日以内ニ之ヲ撤去スヘシ

漁業權者 海草郡大崎村 方浦 漁業組合

○和歌山縣告示第百七十四號

本縣度量衡器臨檢取縮規則第一條ニ依リ和歌山市度量衡定期臨檢施行ノ期日場所等左ノ通相定ム

明治四十二年六月十八日 和歌山縣知事 伊澤多喜男

臨檢日時 臨檢區域 臨檢ノ場所

午前八時 午後二時 縣會議事堂

七月十二日

本町一丁目ヨリ四丁目マテ米屋町匠町中ノ店中ノ丁全南ノ丁全北ノ丁

全月十三日

元寺町一丁目ヨリ三丁目マテ雜賀町住吉町南北桶屋町

全月十四日

駿河町福町卜半町寄合町西ノ店橋丁板屋町

全月十五日

東西鍛冶屋町舟大工町南北西大工町六軒丁

全月十六日

北町新魚町源藏馬場一丁目二丁目北釘貫町疊屋町元寺町四丁目五丁目東西旅籠町元寺町南北西ノ

丁本町女目丁ヨリ九丁目マテ東釘貫町一丁目ヨリ三丁目マテ西釘貫町一丁目ヨリ三丁目マテ山吹

丁宇治袋町東布經町一丁目ヨリ六丁目迄西布經丁一丁目ヨリ六丁目マテ

全月十七日

杉ノ馬場一丁目ヨリ五丁目マテ一筋目ヨリ六筋目マテ徳田木丁石橋丁屏風丁東西藏前丁九家ノ丁

鷺ノ森全堂前丁全南中東西ノ丁全片町全新道曲尺丁専光寺門前丁元博勞町

全月十九日

東西紺屋町一丁目二丁目南北細工町和歌町三木町南ノ丁全中ノ町全臺所町船場丁三木町堀詰

全月二十日

屋形町一丁目ヨリ五丁目マテ廣瀬通り一丁目ヨリ三丁目マテ南片原一丁目二丁目元町奉行丁一

丁目二丁目廣瀬中ノ町一丁目二丁目山蔭丁谷町辨才丁芦邊丁上下鷹匠町大井戸丁藪ノ丁岡山町

片岡町一丁目二丁目雜賀道

全月二十一日

茶屋町新中通一丁目ヨリ四丁目マテ南北休賀町坊主丁北ノ新地田町全榎丁全上中下六軒丁全裏田

町全一丁目二丁目全東ノ丁楠右衛門小路柳丁毛革屋丁

全月二十二日

餌差町一丁目二丁目南材木丁一丁目ヨリ三丁目マテ新通一丁目ヨリ五丁目マテ

全月二十三日

橋向丁東西田中町東西瓦町南北一里山丁新留丁裏町吹屋町敷寄屋丁岡南ノ丁分銅丁蔵小路

全月二十四日

北新一丁目ヨリ五丁目マテ全七軒丁全桶屋町全博勢町全戎ノ丁全中ノ丁東仲間町一丁目二丁目北
新金屋丁全元金屋丁

全月二十六日

嘉家作丁鈴丸丁畑屋敷松ヶ枝丁全兵庫ノ丁全千体佛丁全端ノ丁全東西中ノ丁全榎丁全葛屋丁全
雁木丁全袋町全圓福院東西ノ丁全新道丁岡圓福院東西ノ丁岡北ノ丁全織屋小路全林泉寺丁新才賀
町南休賀町新通六丁目七丁目新中通五丁目六丁目

全月二十七日

傳法橋南ノ丁湊紺屋町一丁目ヨリ三丁目マテ湊本町一丁目ヨリ三丁目マテ湊北町一丁目ヨリ三丁
目マテ

全月二十八日

小野町一丁目ヨリ三丁目マテ久保町一丁目ヨリ四丁目マテ

全月二十九日

小人町全南ノ丁道場町男之芝丁南北西江丁東西北坂ノ上丁東長町一丁目ヨリ六丁目マテ材木丁綱

尾町上町下町雜賀屋町全東ノ丁有田屋町全西南ノ下上野町一丁目ヨリ三丁目マテ

全月三十日

小松原通一丁目湊通リ丁北一丁目ヨリ四丁目マテ徒町廣道久右衛門丁南北甚五兵衛丁駕町南北中間町七曲リ植松丁西河岸丁南北牛町西長一丁目ヨリ四丁目マテ南北土佐丁南北田邊町加納町北相生町

全月三十一日

湊通リ丁南一丁目ヨリ四丁目マテ茶屋ノ丁芝ノ丁湊桶屋町東長町中ノ丁全七丁目ヨリ十一丁目マテ尾崎丁南相生町出口甲賀丁全中ノ丁金龍寺町出口端ノ丁小貝丁作事丁小松原通二丁目ヨリ九丁目マテ眞砂丁一丁目二丁目寺町車坂西ノ丁溝ノ丁

八月二日

車坂一丁目二丁目豊原丁一丁目ヨリ四丁目マテ車坂南ノ丁撞木丁大泉寺丁中橋筋吉屋丁一丁目ヨリ三丁目マテ玉藻丁一丁目二丁目北河岸丁一丁目ヨリ五丁目磯山丁一丁目ヨリ四丁目マテ島崎丁新堀一丁目ヨリ八丁目マテ新堀井戸ノ丁全南ノ丁一丁目二丁目全北ノ丁一丁目ヨリ三丁目マテ東西中徒町埴木町新堀廿軒丁全七軒丁濱見町

○和歌山縣告示第百七十五號

東京及京都蠶業講習所ニ於テ養蠶講習科本科并製絲講習科本科全別科講習生募集ニ付志願者ハ左記事項ヲ心得出願スヘシ

明治四十二年六月十八日

和歌山縣知事 伊澤多喜男

一、東京蠶業講習所ニ於テ募集スル各科人員

養蠶科本科一學年生(男生) 貳拾名

製絲科本科一學年生(男生) 貳拾名

同 本科一學年生(女生) 拾名

同 別科 四拾名

二、京都蠶業講習所ニ於テ募集スル人員

養蠶科本科一學年生(男生) 貳拾名

同 本科一學年生(女生) 參拾五名

三、東京蠶業講習所改生規程ハ四十一年八月三日官報第七千五百三十一號京都蠶業講習所改正規程ハ全月四日官報第七千五百三十二號ニ掲載アリ

四、志願者ハ本年七月五日マテニ當廳ヘ到着ノ日積チ以テ當該講習所規程ノ書式ニ依リ願書ヲ差出スヘシ

五、講習生ハ道廳府縣ヲ通シテ入學試験ニ合格シタル優等者ヨリ順次定數ヲ撰拔シ入學許可セラレヘシ

六、願書ハ東京又ハ京都ノ内其ノ志願スル地ノ蠶業講習所長(東京蠶業講習所長本多岩次郎)(京都蠶業講習所長石渡繁胤)宛ニ認ムヘシ

七、入學志願者ノ資格及試験科目等ハ六月十日ヨリ三日間官報ニ廣告アリ

○通牒

○通牒

内六第一二七號一

明治四十二年五月十八日

内務部長 相 良 步

郡市長 殿

町村役場 御中

韓海ニ出漁スル母船ノ取扱方ニ關シ別記ノ通朝鮮海水産組合ヨリ申越候條營業者へ周知方御取計相成度

(別記)

從來韓海ニ出漁スル母船(運搬船、活洲船ヲ含ム)ハ韓國稅關ヨリ母船免狀ヲ受ケ簡易ナル手續ニ依リ營業ニ從事シ來リ候爲母船ノ名義ヲ借リ商業ノ目的ニ使用シ密貿易其他種々ノ反則行爲ヲナスモノ有之殊ニ四月以降漁業法實施ト共ニ母船ハ漁業法ノ取扱ヲ受ケサルノミナラス稅關トノ關係ナキニ至リ隨テ反則行爲ヲナスモノ倍々多カラントスルノ傾向有之稅關ニ於テハ其取締チ一層嚴重ニシ本組合ニ於テモ充分ノ取調ヲ遂ケタル上ニ非レハ母船ノ取扱ヲ爲サ、ル方針ニ有之營業者間多少不平ヲ唱ケルモノ有之候ヘトモ苟クモ左記條件ヲ具備スルニアラサレハ其取扱ヲ拒絕スルノ外無之候條向後母船トシテ出漁スル營業者ニ對シ無洩周知候様御示達相成度此段及照會候也

左記

一、自己曳船ヲ所有スルモノ又ハ他人ノ漁船ト漁獲物運搬ノ確實ナル契約アルモノ

二、漁獲物運搬ヲ以テ唯一ノ營業トシ他ニ商業的行爲ヲ營ムモノニアラスト認メ得ルモノ
三、確實ナル船籍ヲ有スルモノ

○ 辞 令

○明治四十二年六月十一日

和歌山縣立德義中學校助教諭心得兼務ヲ命ス

徳義中學校書記

土井喜多助

○明治四十二年六月十二日

和歌山縣水産試驗場技手ニ任ス

高橋重太郎

給月俸參拾圓

和歌山縣水産講習所技手ニ任ス

高橋重太郎

給月俸五圓

○明治四十二年六月十四日

任和歌山縣立粉河中學校教諭

福島縣立安積中學校教諭兼舍監

内田與八

給七級俸

○明治四十二年六月十五日

内務省へ出向ヲ命ス

岡村鐵太郎

○明治四十二年六月十六日

給四級俸

給月俸拾九圓

任和歌山縣立粉河中學校教諭

給十級俸

任和歌山縣林業技手

給月俸拾六圓

內務部第六課山林係勤務ヲ命ス

○取消 五月三日附元會部山本房雄ニ對スル退官賜金給與ノ辭令文(同月六日縣報第八七五號)ヲ取消ス

○町村吏員ノ異動

○明治四十二年六月十二日認可

○明治四十二年六月十五日認可

粉河中學校教諭

粉河中學校書記

粉河中學校教諭心得

鈴木茂夫

兒玉熊藏

西村芳藏

西川萬次郎

有田郡五靈村助役

海草郡岡崎村有給助役

寺杣久二郎

前田菊五郎

○ 觀 象

自六月十三日至十五日氣象

(和歌山測候所觀測)

種 目	六月十三日		六月十四日		六月十五日	
	前	本	前	本	前	本
平均氣壓	七五五耗六	七五五耗七	七六〇耗二	七五〇耗八	七五八耗三	七五五耗七
平均氣温	二一度七	二一度五	二〇度七	二二度一	一八度七	一九度六
最高氣温	二六度六	二五度四	二五度二	二五度六	二一度〇	二三度五
最低氣温	一八度八	一八度五	一六度〇	一八度〇	一六度七	一六度六
最多風向	西北四	南四	北	北西	北東	北々東
平均風力	三米〇	四米〇	一米七	七米二	一米五	二米四
天 氣	曇微雨	雨	晴后曇	雨	雨	曇
降水量	六耗七	七耗二		一三耗九	五耗六	
記事現象	早朝降雨	終日降雨		終日降雨	終日降雨	
		夜間南々西ノ暴風 吹ク風雨強カルヘ ク午后六時半縣下 全部ヲ警戒ス		午后七時縣下全部 ノ警戒ヲ解除ス		

和歌山縣誌 第八八五番 明治四十二年六月十六日 (第三種郵便物認可)

一四

明治四十二年六月十七日印刷
明治四十二年六月十八日發行
(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行)

和歌山縣知事官房

印刷人 和歌山市北休賀町六番地
和歌山市北休賀町六番地